#### 1.はじめに

天体画像の星像と星図をパターンマッチングして、どこを映した画像なのかを特定できたら便利ですよね。 そういった機能を搭載したソフトもこれまで存在しておりましたが、Astrometry.netというサイトでは、web上で実現してくれています。 その使い方を紹介します。

## 2.使い方

### 手順1

サイトにアクセスします。URLはこちら⇒ http://nova.astrometry.net/

### 手順2

位置検出したい画像をアップロードします。 (対応する画像形式は、JPEG、GIF、PNG、FITS)

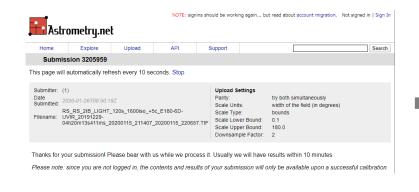




#### Advanced Settings [+]

### 手順3

しばらく待ってから、結果表示画面へ移動する。





# 2.使い方(つづき)

#### 手順4

数分程度で結果が表示されます(ブラウザの更新ボタンをクリックします)。 結果表示ですが、以下のような情報があります。

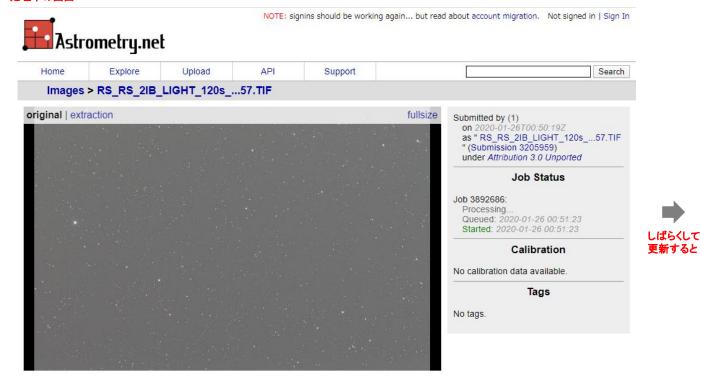
①画面の中心座標: 赤経RAと赤緯DECで表示されます。

②画角情報: 画面の視野角度の他、1ピクセル当たりの視野角度も表示してくれます。

③画角の南北のズレ角度: 画面の上が本来の北から何度ずれているかを角度表示してくれます。

この例では、上が、北から東方向に-0.409度ズレているという結果です。

#### 処理中の画面



#### Comments

No comments

Please Sign In to post comments.

